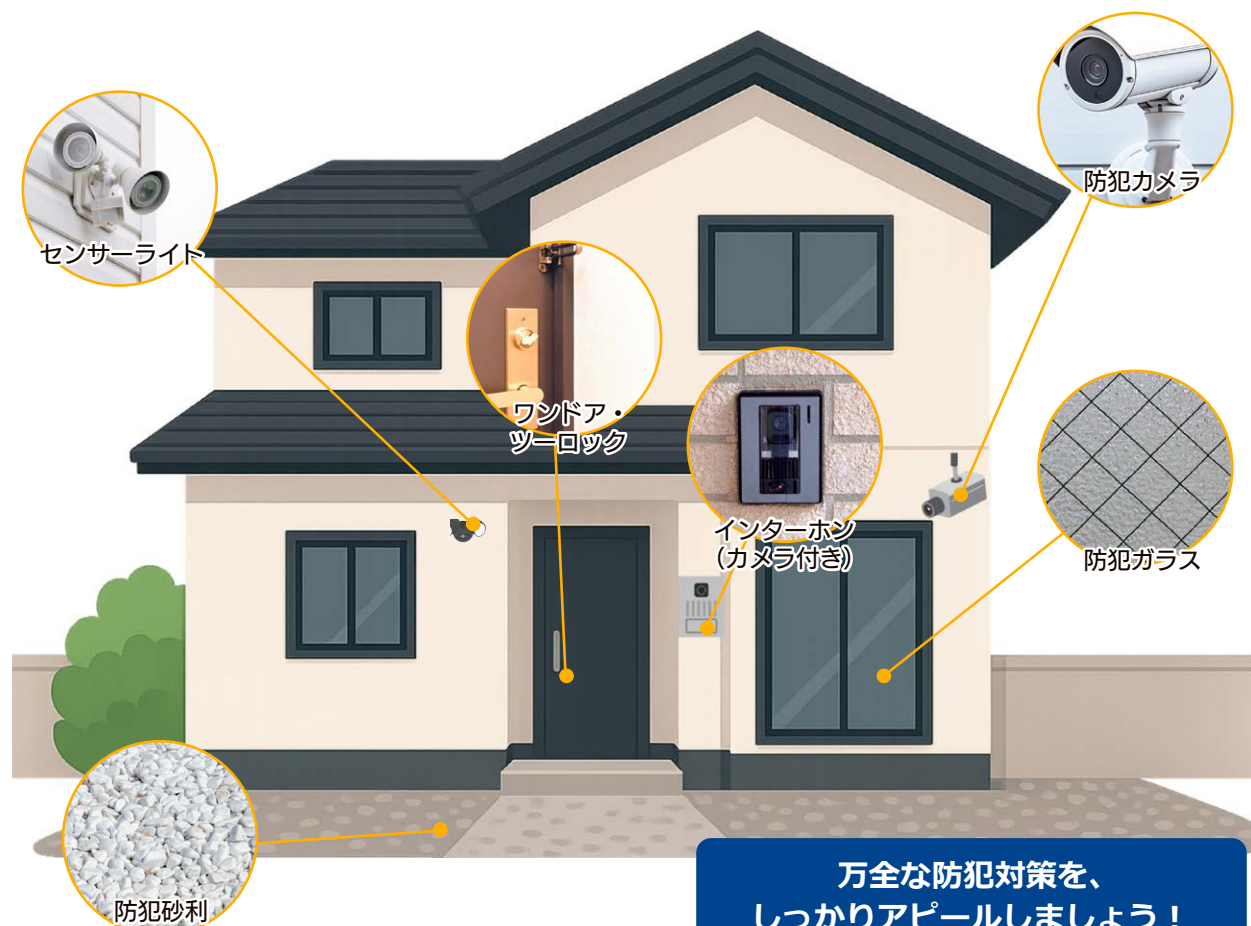


実践してみよう！ - 住まいの防犯対策強化 -



万全な防犯対策を、
しっかりアピールしましょう！

越生町住宅等防犯対策補助金をご活用ください

町では、令和7年4月1日以降に防犯用品の購入または設置にかかった費用を補助しています。空き巣や強盗は誰にでも起こり得る問題です。我が家を守るため、防犯対策を見直し、犯罪がおこりにくい住宅を目指しましょう。

- 対象者** 申請日時時点で町内在住の方（町税を滞納している方は除く。）
- 期間** 令和8年2月28日（土）まで
※助成上限に達した場合は期間内でも終了
- 補助金額** 補助対象経費に2分の1の額で、上限20,000円（100円未満切り捨て）
- 補助対象** 防犯カメラ、人感センサーライト等、詳しくは町HPにて
- 申請に必要なもの**
- 購入日または設置日、購入した業者名または設置した業者名、領収金額、購入品名または設置工事の内容、購入者名が確認できるもの
 - 補助対象事業の内容が分かる写真
 - 住宅を使用していることを証する書類（自己が所有していない住宅の使用者の場合）
 - 振込先通帳、キャッシュカードの写し
 - 本人確認書類（マイナンバーカードや運転免許証（裏面も含む）などの写し）
- その他** 詳細は右の二次元コードからご覧ください。



町HP

図総務課 地域支援・防災安全担当 ☎内線 217

あなたの家の防犯対策は大丈夫？

特集

狙われる前に備えよう

西入間警察署管内

令和6年侵入窃盗被害額合計
約 1,700 万円

令和6年侵入窃盗被害件数
112 件

近年、手口が巧妙かつ凶悪化した侵入犯罪が相次いで発生しています。犯人は「短時間で侵入できる家」を狙う傾向があり、鍵の閉め忘れや無施錠の窓など、ちょっとした隙が被害の原因となります。被害を防ぐためには、「時間をかけさせる」工夫が有効です。補助錠の設置や防犯フィルム貼付、防犯砂利の活用、防犯カメラやセンサーライトの設置など、複数の対策を組み合わせることで、犯行を諦めさせる効果が高まります。

いつ、どこで、誰が犯罪に遭うかわからないような最近の犯罪情勢の中で、犯罪から家族の安全や財産を守るためには、みなさん一人ひとりが高い防犯意識と正しい防犯知識を持つことが大切です。そして、視点を身近なところから地域全体へと広げながら、具体的な防犯行動をおこす必要があります。まずは、「住まいの防犯対策の見直し」から始めてみましょう。



5分
が分かれ目

（財）都市防犯研究センターによると、侵入に手間取り、5分以上かかると侵入者の約7割は諦め、10分以上かかると侵入者のほとんどは諦めるといいます。

「**侵入に時間をかけさせる**」。これが侵入されるかどうかの大きなポイントになります。